

The background features a collection of colorful speech bubble icons containing symbols such as a graduation cap, an '@' symbol, a lightbulb, a recycling symbol, a heart, a smartphone, and a person icon. A faint silhouette of a person's head is visible in the lower right quadrant.

関係人口から解決する 若者の県外流出

高知大学地域協働学部

2年 兒玉有加

佃祐佳

背景・目的



高知県庁職員さん

「若者が県外流出している現状に頭を悩ませている」

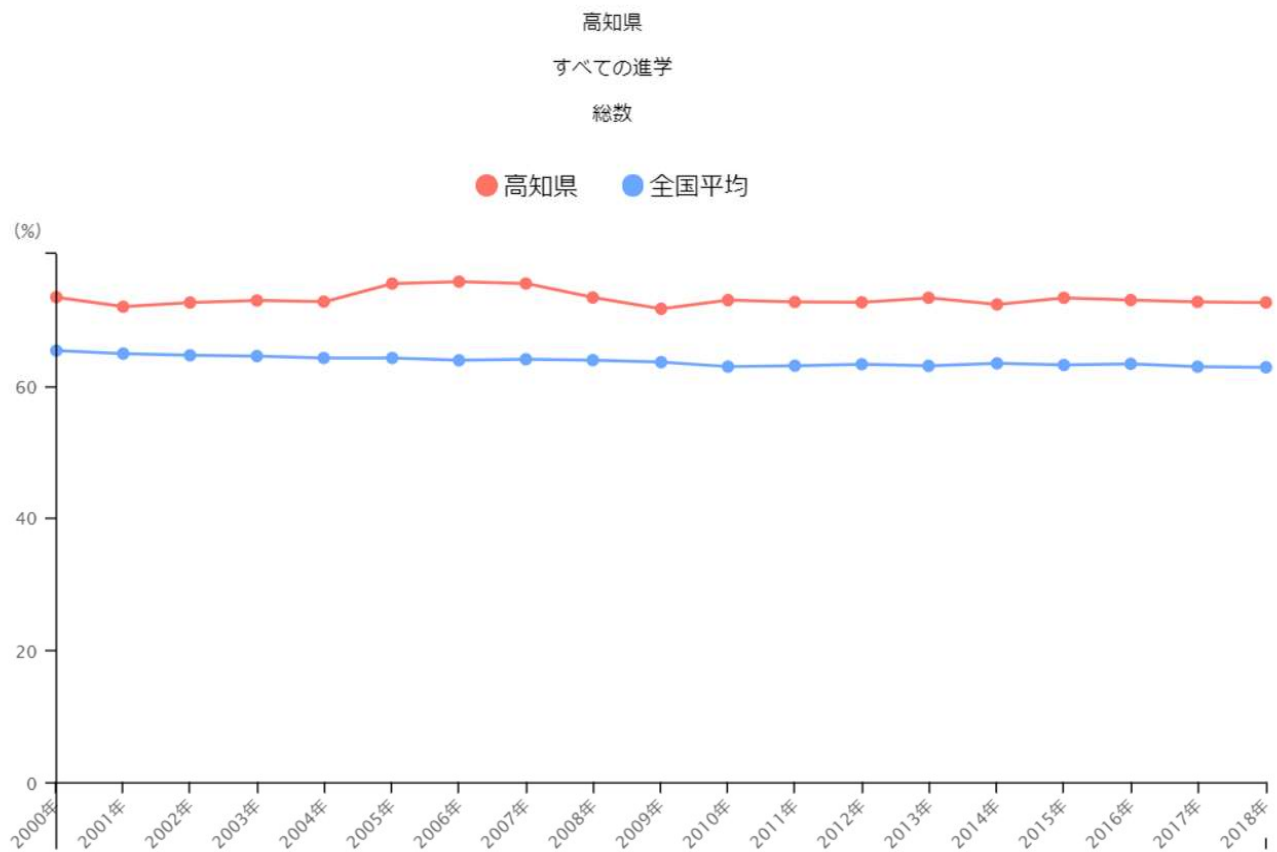


私たち

授業や人とのつながりができて活動をしていくなかで、高知県の企業は面白い企業がいっぱいあると感じた。
高知県出身の友達に聞いても、県内に企業を知っている人は少ない！！
これはもったいない。何かできることはないかな??

高知県の現状

流出率（進学）の推移

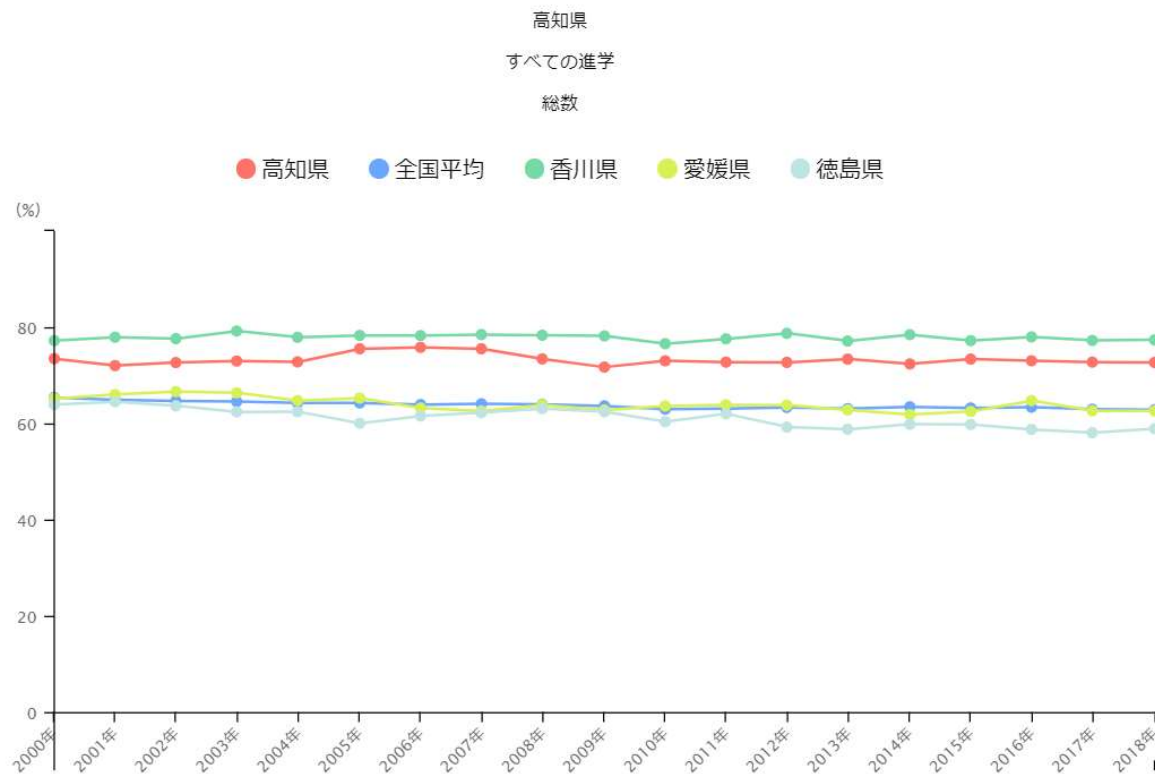


2018年度
高知県：72.67%
全国平均：62.86%

全国平均よりも、進学で流出している人が多い

高知県の現状

流出率（進学）の推移



2018年度

高知県：72.6%

全国平均：62.86%

香川県：77.36%

愛媛県：62.61%

徳島県：58.91%

四国4県の中でも2番目に県外進学率が多い。
進学率は毎年あまり変化していない。

高知県の現状（行政の取り組み）

- ・ものづくり総合技術展の活用など県内企業理解事業の促進
【対象】県立高等学校の生徒 特に普通科生徒
→コロナウイルスの影響に学生の参加は中止
- ・インターン等、職業体験活動
→コロナ対策を行った上で、実施
- ・企業見学
→コロナウイルスの影響を受け、断られることがあった。
- ・企業合同説明会：コロナで中止→DVDにまとめて視聴
- ・高卒就職面談会：コロナ対策をして実施



コロナウイルスの影響で、企業と関わる機会が減少

高知県高校生 19464人

公立高校 (37校)

13482人

私立高校 (9校)

5982人

県内高校生の約72%が県外進出している

高県外に進学した後も高知県の企業とつな
がる機会があれば、高知県が就職する際の選
択肢になるのではないか？



- ・ 高知が好きで高知と関わりを持ちたいけど機会がない県外進学大学生
- ・ 社会人とつながりを持ちたい高校生と大学生
- ・ 高知にどんな企業があるか知らない大学生



- ・ 高知の企業を知ってほしい企業
- ・ SNSで企業宣伝したいけど、やり方がわからず、困っている企業



高校生

&



大学生



企業

具体的な取り組み



「高知県の県外進学生の**関係人口**を増やす」
ターゲット：県外に進学した大学生（関係人口）
大学に進学する予定の高校生
県内大学生

内容：県外・県内大学生と高校生で、高知県の企業をSNSで発信する
SNSは、Instagram、YouTubeを利用する
Instagram→写真によって、企業の様子を伝えられるため
YouTube→インタビューや企業の様子をリアルに伝えられるため

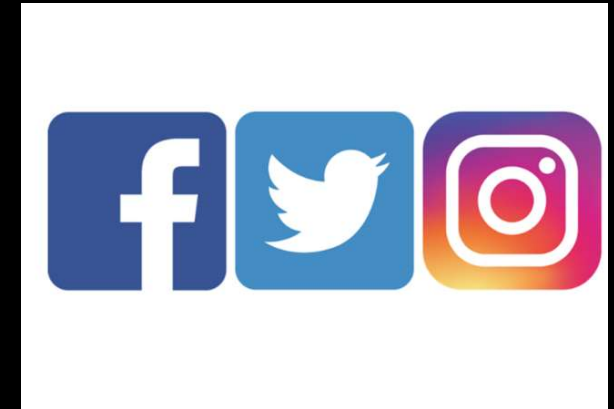
関係人口とは？

移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域と多様に関わる人々を指す言葉

具体的な取り組み

「高知県の県外進学生の関係人口を増やす」

ターゲット：県外に進学した大学生（関係人口）
大学に進学する予定の高校生
県内大学生



内容：県内大学生と県外大学生と高校生（学生実行委員）で、高知県の企業を
SNSで発信する

夏休みにインタビューを行った企業とのインターンシップを開催する
（対象：大学生、高校生）

SNS→Instagram、YouTubeを利用する

Instagram→写真によって、企業の様子を伝えられるため

YouTube→インタビューや企業の様子をリアルに伝えられるため

主な流れ



実行委員会
(私たち)

①インタビューの交渉



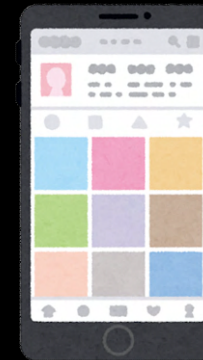
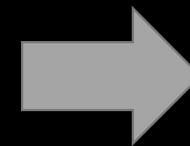
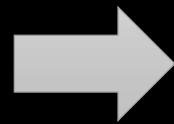
企業

②インタビュー者の募集



県外大学生・高校生・県内大学生

主な活動の流れ



「オンラインミーティング」
学生同士で、企業へのインタビュー内容を話し合う

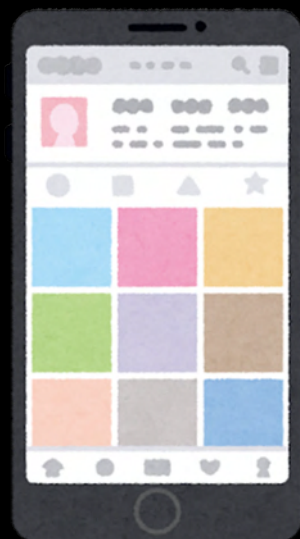
「オンラインインタビュー」
高校生・大学生が企業に対してインタビューを行う

「投稿」
画像・動画を編集し、
Instagram、YouTubeに投稿
(写真は企業から頂く)

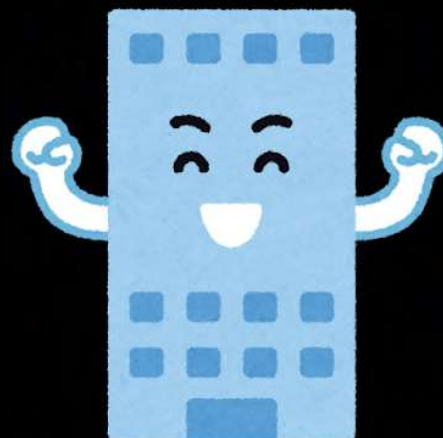
投稿・動画配信の前の段階で卒業式前や学校内でチラシなどの広告を配り、県外進学者、高校生にフォローしてもらう

※コロナウイルスの影響により、高知県に来れない学生や直接インタビューできない場合があるため、オンラインで行う

主な活動の流れ



投稿後



将来



「企業体験を夏休みに行く企画を実施」
DMやコメントから企業体験の受付を行う
(企業さんとの交渉)
※インタビューしたい企業さんもDMで受け付ける

関係人口をつくることで県外からの就職者が増加
県内の高校生・大学生も高知県の企業を知るきっかけにつながる



県内・県外においても高知県と**つながり**を持てる場が必要

主な活動の流れ

○「県外流出率を減らすための政策提案コンテストの実施」

- ・年に1回
- ・対象者：大学生（出身問わない）、高校生

コンテスト実施の理由

→若者の県外流出が問題となっているため、その当事者である若者に、政策を考えてもらい、実践することにより、県内の県外流出者が減少すると考えたため。



日程

- 1月・2月・3月 企画の交渉（行政・企業・学校）
- 4月 実行委員会の立ち上げ
- 5月 プレ撮影開始
- 6月 プレ投稿
- 7月 プレインターン
- 8月 反省・今後の方針決定
- 9月 活動開始



今後の展望・課題



- 企業・行政・学校への交渉を行っていく。
- SNSのフォロワー数をどう増やしていくか
→高校や大学に行き、チラシなどを使って増やしていく。
- コロナウイルスの影響により、インターンの中止

参考文献

- ものづくり総合技術展
<https://kochi-monodukuri.com/>
- 参考文献：地域への新しい入口関係人口ポータルサイト
<https://www.soumu.go.jp/kankeijinkou/about/index.html>
- R E S A S
<https://resas.go.jp/#/39/39201>
- 地方における雇用創出
<https://www.jil.go.jp/institute/siryo/2017/188.html>

図表1 出身市町村への愛着—高校時代までの地元企業の認知程度別—
【出身県外居住者】

